

**平成24年12月期
(第151期)**

第2四半期決算説明資料

佐渡汽船株式会社

◆ 営業の概況

当社の平成24年12月期（第151期）の第2四半期決算が終了いたしましたので、ここに営業の概況をご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興事業の進捗などにより持ち直しの動きがみられましたが、欧州の金融不安による世界経済の減速懸念に加え、輸出の減少や長期化するデフレなどの影響により、依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間は冬期間では天候不順による輸送量の減少が見られましたが、4月以降は放鳥されたトキのヒナ誕生等の明るい話題もあり、昨年発生した東日本大震災の影響を払拭できないものの、観光客については前年同期から増加しました。特に団体客は旅行会社による企画ツアー実施が回復傾向にあること、また修学旅行が6月に集中したこともあり大幅に増加しました。一方、前年に佐渡島内で行われていた総合病院の新築工事に伴う大幅な資材輸送増加の反動に加え、佐渡産米の輸送方法が変更されたことから、特に貨物部門について前年同期から大幅に減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,824,134千円（前年同期比1.0%増）、営業損失は598,947千円（前年同期は419,408千円の営業損失）、経常損失は652,908千円（前年同期は462,873千円の経常損失）、四半期純損失は629,437千円（前年同期は491,072千円の四半期純損失）となりました。

（単位：千円・％）

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）</small>	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>（自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日）</small>	前年同期差	前年同期比
売上高	4,824,134	4,774,350	49,784	1.0
売上原価	4,930,528	4,675,473	255,055	5.5
売上総利益	△106,394	98,877	△205,271	—
販売費及び一般管理費	492,553	518,285	△25,732	△5.0
営業損失	598,947	419,408	179,539	—
営業外収益	74,575	85,320	△10,745	△12.6
営業外費用	128,536	128,785	△249	△0.2
経常損失	652,908	462,873	190,035	—
特別利益	10,091	70,955	△60,864	△85.8
特別損失	842	45,531	△44,689	△98.2
四半期純損失	629,437	491,072	138,365	—

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり季節的変動が顕著であります。

《 部門別業績の概況 》

① 海運

当第2四半期連結累計期間の旅客輸送人員は671,742人（前年同期比8.2%増）、自動車航送台数は乗用車換算で97,147台（前年同期比2.6%減）、貨物輸送トン数は54,218トン（前年同期比21.6%減）となりました。

輸送実績は、旅客部門は前年は東日本大震災により旅行キャンセルが相次いだ反動もあり、前年同期を上回りました。一方、自動車航送及び貨物部門においては、前年に佐渡島内で行われていた総合病院新築工事に伴う資材輸送等による大幅な増加の反動に加え、佐渡産米の輸送方法が変更されたことにより前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は3,235,106千円（前年同期比3.7%増）、セグメント損失（営業損失）は508,554千円（前年同期は394,773千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

（単位：千円・%）

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）</small>	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>（自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日）</small>	前年同期差	前年同期比
売上高	3,235,106	3,120,041	115,065	3.7
セグメント損失	508,554	394,773	113,781	—

② 一般貨物自動車運送

佐渡産米の輸送方法が変更されたこと、前年、佐渡島内において行われていた総合病院新築工事に伴う資材輸送に代わる輸送がなかったことから売上高は減少しました。

以上の結果、売上高は787,661千円（前年同期比9.1%減）、セグメント損失（営業損失）は28,833千円（前年同期は18,207千円のセグメント利益（営業利益））となりました。

（単位：千円・%）

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）</small>	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>（自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日）</small>	前年同期差	前年同期比
売上高	787,661	866,650	△78,989	△9.1
セグメント利益	—	18,207	△18,207	—
セグメント損失	28,833	—	28,833	—

③ 売店・飲食

前年の東日本大震災の影響により観光客が減少していましたが、本年はこの反動により観光客が増加したため、売店・食堂部門の売上高が増加したことに加え、積極的にイベント等への売店出店を行った結果、売上高は増加しました。

以上の結果、売上高は493,386千円（前年同期比6.2%増）、セグメント損失（営業損失）は28,740千円（前年同期は40,271千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

（単位：千円・%）

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	前年同期差	前年同期比
売上高	493,386	464,703	28,683	6.2
セグメント損失	28,740	40,271	△11,531	—

④ 観光

観光客は前年の東日本大震災による減少の反動により増加しましたが、前連結会計年度は観光施設部門に計上されていた(株)佐渡歴史伝説館の売上高が当第2四半期連結累計期間は無いことから売上高は減少しました。また、(株)SADOニツ亀ビューホテルの改装に伴う減価償却費の増加等により売上原価が増加しました。

以上の結果、売上高は236,752千円（前年同期比10.0%減）、セグメント損失（営業損失）は46,691千円（前年同期は27,341千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

（単位：千円・%）

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	前年同期差	前年同期比
売上高	236,752	263,141	△26,389	△10.0
セグメント損失	46,691	27,341	19,350	—

⑤ その他

建物サービス業では設備保守点検料が増加したこと、不動産賃貸業において当第2四半期連結累計期間は(株)佐渡歴史伝説館の業績が増えたことにより売上高は増加しました。

以上の結果、売上高は71,229千円（前年同期比19.1%増）、セグメント損失（営業損失）は4,467千円（前年同期は1,243千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(単位:千円・%)

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	前年同期差	前年同期比
売上高	71,229	59,815	11,414	19.1
セグメント損失	4,467	1,243	3,224	—

《 資産、負債および純資産の状況 》

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ68,992千円増加し11,756,305千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ130,271千円減少し3,537,733千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が222,038千円、その他が62,702千円それぞれ増加したものの、借入金の返済進行や設備投資の増加等により現金及び預金が410,871千円減少したこと等が主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ195,392千円増加し8,214,701千円となりました。これは当社において基幹システムの更新を行ったこと等により無形固定資産が81,024千円増加したことや、投資その他の資産が94,041千円増加したこと等が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ709,016千円増加し10,044,597千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ1,108,711千円増加し4,722,639千円となりました。これは、短期借入金が165,000千円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が387,127千円、支払手形及び買掛金が230,340千円、その他が665,290千円増加したことが主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ399,695千円減少し5,321,958千円となりました。これは、当社において社債の発行が250,000千円あったものの、長期借入金が622,369千円減少したこと等が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ640,024千円減少し1,711,708千円となりました。これは、四半期純損失629,437千円を計上したことが主な要因であります。

(単位:千円・%)

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結会計期間末 (平成24年6月30日)	平成23年12月期 連結会計年度末 (平成23年12月31日)	前年同期差	前年同期比
流動資産	3,537,733	3,668,004	△130,271	△3.6
固定資産	8,214,701	8,019,309	195,392	2.4
資産合計	11,756,305	11,687,313	68,992	0.6
流動負債	4,722,639	3,613,928	1,108,711	30.7
固定負債	5,321,958	5,721,653	△399,695	△7.0
負債合計	10,044,597	9,335,581	709,016	7.6
株主資本	1,390,551	2,010,598	△620,047	△30.8
その他の包括利益	10,700	10,884	△184	△1.7
新株予約権	24,594	26,978	△2,384	△8.8
少数株主持分	285,863	303,271	△17,408	△5.7
純資産合計	1,711,708	2,351,732	△640,024	△27.2
負債純資産合計	11,756,305	11,687,313	68,992	0.6

《 キャッシュ・フローの状況 》

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金の減少が56,617千円、投資活動による資金の減少が178,385千円、財務活動による資金の減少が158,270千円となり、前連結会計年度末に比べ393,272千円減少し、当第2四半期連結累計期間末残高は1,653,259千円（前年同期比31.1%増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は56,617千円（前年同期は357,848千円の増加）となりました。これは税金等調整前四半期純損失が643,659千円となり、減価償却費が340,475千円、仕入債務の増加が230,343千円発生したことが主な要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は178,385千円（前年同期は351,199千円の減少）となりました。これは補助金収入が141,833千円あったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出が317,018千円あったことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は158,270千円(前年同期は125,025千円の増加)となりました。これは長期借入れによる収入が1,174,300千円あったものの、長期借入金の返済による支出が1,409,540千円あったことが主な要因であります。

(単位:千円・%)

主要科目	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)</small>	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間 <small>(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)</small>	前年同期差	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△56,617	357,848	△414,465	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△178,385	△351,199	172,814	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,270	125,025	△283,295	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△393,272	131,674	△524,946	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,046,531	1,129,234	917,297	81.2
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,653,259	1,260,908	392,351	31.1

営業概況（連結）

◆ 3カ年の推移

単位：千円（△は損失）

主要科目	平成22年12月期 第2四半期 連結累計期間	平成23年12月期 第2四半期 連結累計期間	平成24年12月期 第2四半期 連結累計期間	平成22年12月期 通期	平成23年12月期 通期
	(自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	(自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	(自平成22年1月1日 至平成22年12月31日)	(自平成23年1月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,243,886	4,774,350	4,824,134	12,022,336	11,585,582
売上原価	4,788,785	4,675,473	4,930,528	10,287,896	10,076,446
売上総利益	455,101	98,877	△106,394	1,734,440	1,509,136
販売費及び 一般管理費	537,568	518,285	492,553	1,036,245	1,003,947
営業利益	△82,467	△419,408	△598,947	698,195	505,189
営業外収益	82,618	85,320	74,575	172,878	151,127
営業外費用	143,844	128,785	128,536	285,191	250,367
経常利益	△143,693	△462,873	△652,908	585,882	405,949
特別利益	75,235	70,955	10,091	134,057	75,400
特別損失	16,340	45,531	842	85,891	65,876
税金等調整前 四半期純利益	△84,798	△437,450	△643,659	—	—
税金等調整前 当期純利益	—	—	—	634,048	415,473
四半期純利益	△100,000	△491,072	△629,437	—	—
当期純利益	—	—	—	446,018	281,126
主要科目	平成22年12月期 第2四半期 連結会計期間末	平成23年12月期 第2四半期 連結会計期間末	平成23年12月期 第2四半期 連結会計期間末	平成22年12月期 連結会計年度末	平成23年12月期 連結会計年度末
	(平成22年6月30日)	(平成23年6月30日)	(平成24年6月30日)	(平成22年12月31日)	(平成23年12月31日)
流動資産	3,488,623	3,297,904	3,537,733	3,212,564	3,668,004
固定資産	8,735,176	8,190,958	8,214,701	8,324,448	8,019,309
資産合計	12,223,799	11,488,862	11,756,305	11,537,012	11,687,313
流動負債	4,222,922	3,911,580	4,722,639	3,499,387	3,613,928
固定負債	6,501,010	6,010,741	5,321,958	5,995,743	5,721,653
負債合計	10,723,932	9,922,321	10,044,597	9,495,130	9,335,581
資本金	801,103	801,103	805,797	801,103	801,103
純資産合計	1,499,867	1,566,541	1,711,708	2,041,882	2,351,732
従業員数（人）	861人	861人	864人	845	856

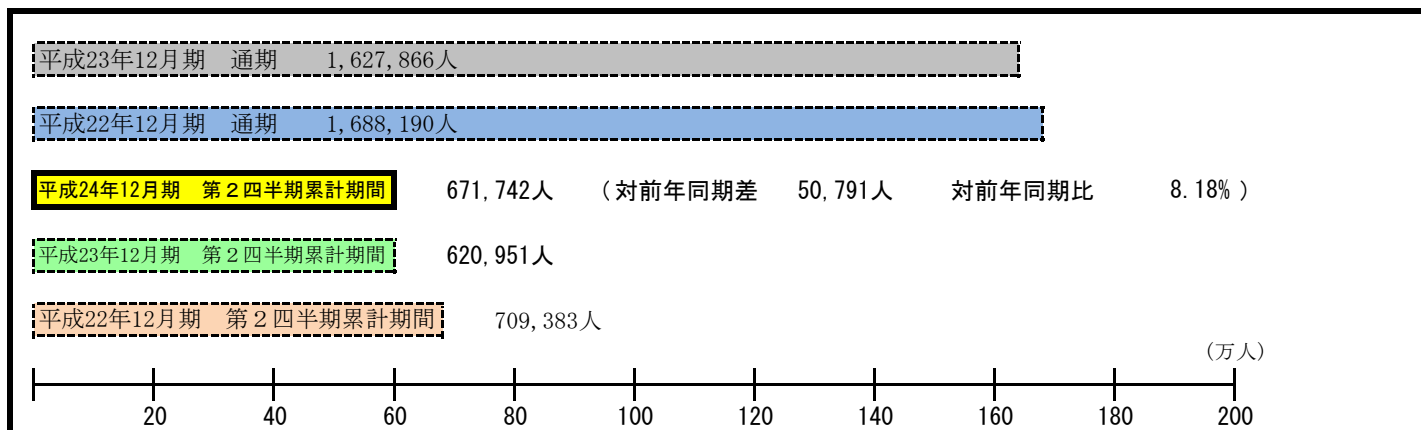
営業概況（個別）

◆ 3カ年の推移

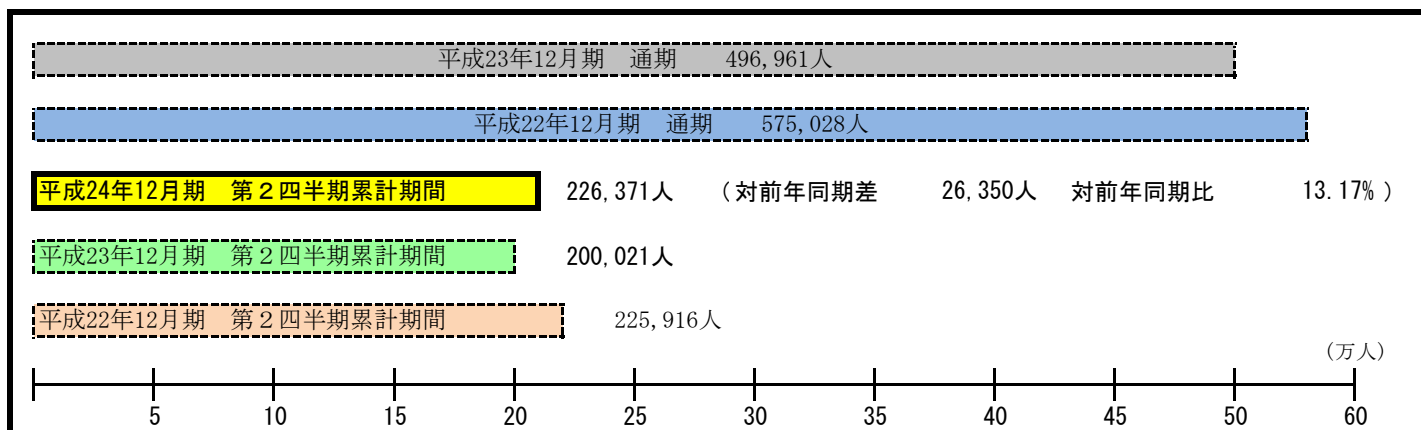
単位：千円（△は損失）

主要科目	平成22年12月期 第2四半期 累計期間 <small>（自平成22年1月1日 至平成22年6月30日）</small>	平成23年12月期 第2四半期 累計期間 <small>（自平成23年1月1日 至平成23年6月30日）</small>	平成24年12月期 第2四半期 累計期間 <small>（自平成24年1月1日 至平成24年6月30日）</small>	平成22年12月期 通期 <small>（自平成22年1月1日 至平成22年12月31日）</small>	平成23年12月期 通期 <small>（自平成23年1月1日 至平成23年12月31日）</small>
	売上高	3,357,876	3,180,448	3,321,610	7,620,310
営業利益	△33,865	△434,135	△525,963	556,764	400,244
営業外収益	88,672	97,900	84,906	172,353	180,638
営業外費用	129,047	116,064	119,414	246,239	226,962
経常利益	△74,240	△452,299	△560,471	482,878	353,921
特別利益	69,588	38,688	72,974	69,587	39,568
特別損失	11,695	33,054	72,623	80,495	97,629
税金等調整前 四半期純利益	△16,348	△446,665	△560,120	—	—
税金等調整前 当期純利益	—	—	—	471,970	295,859
四半期純利益	△17,698	△448,014	△560,577	—	—
当期純利益	—	—	—	340,299	217,207
	平成22年6月30日	平成23年6月30日	平成24年6月30日	平成22年12月31日	平成23年12月31日
従業員数（人）	92人	89人	114人	92人	88人

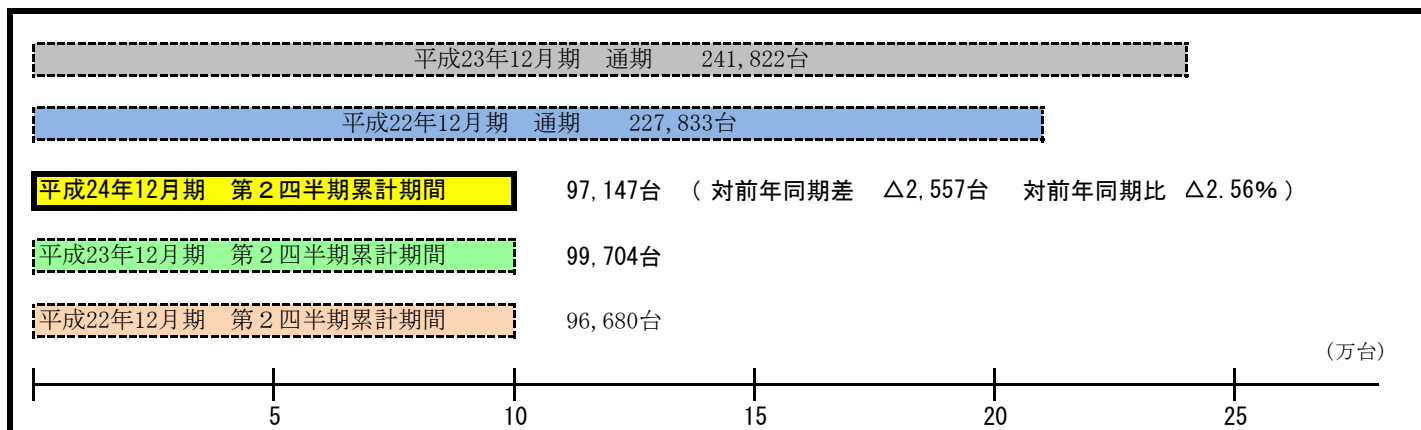
◆ 輸送人員(カーフェリー、ジェットfoil、高速船)合計



◆ 輸送人員(ジェットfoil)



◆ 航送換算台数



◆ 貨物輸送トン数

